



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2018(平成30)年4月27日



「問屋町会館前」バス待合所 リニューアル前(写真小) リニューアル後(写真大)



待合所リニューアル箇所

問屋町大通りの

2つのバス待合所がリニューアル

組合では、組合創立50周年を記念し問屋町大通りにある青森市営バスの「問屋町会館前」バス待合所をリニューアルした。

ベンチも設置した。また、待合所内には掲示板を設け、組合事業等を広くPRする。今回のリニューアルに合わせ、同じく老朽化していた「問屋町大通り」のバス待合所を青森市交通部が建て替えた。統一性を持たせるため「問屋町会館前」と同デザインの待合所が設置され、景観向上が図られた。

青森市営バスは、問屋町の造成工事が完了した1969年に問屋町内の運行を開始。これまで48年にわたり、問屋町を訪れる人の唯一の公共交通機関として役割を果たしてきた。

組合では今後も青森市と連携を密にし交通の利便性向上を図り、市民が訪れやすい街づくりを進める。

とんやまち保健室開設

組合では、健康づくりを推進する新たな取組みとして、問屋町会館1階ロビーに「とんやまち保健室」を開設した。同保健室には「体組成計」と「全自動血圧計」を設置。「体組成計」は病院やフィットネスクラブと同等の本格的な器具で、1分程度測定するだけで、体重や脂肪量、筋力量が測定され、右腕や左足といった部位ごとの筋肉・脂肪の量やバランスなども知ることができる。測定結果はプリントされその場で手にすることができる優れモノ。「全自動血圧計」も病院や公共施設と同等の高精度の器具を用意。数十秒で簡単に血圧測定ができ、結果は印字される。



とんやまち保健室

協同組合青森総合卸センター 第51回通常総会

【日時】

2018年5月22日(火)

①総会 午後4時より

②懇親会 午後5時30分より

【場所】

総会・懇親会

ホテル青森 3階 「孔雀の間」

組合員の皆様は、ぜひご出席いただきますようお願い申し上げます。

2017年度保証基金の 精算など承認 第9回理事会

第9回理事会が3月27日(火)、問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは、2017年度決算予想について報告を行った。

主な案件審議は次のとおり。

- 案件一、2017(平成29)年度保証基金の精算について
- 案件二、組合員跡地買取資金の借換について
- 案件三、役員選挙の理事会推薦について
- 案件四、2018年度第1回監査会及び理事会の日程等

2018年度税制改正大綱のポイントについて学ぶ 第3回税務研修会

3月19日(水)に問屋町会館において、第3回税務研修会が開催された。青森税務署の島澤審理専門官を講師に招き、組合員17名が参加した。

主な研修内容は次のとおり。
【2018年度税制改正大綱のポイントについて】

- ①中小企業における賃上げの促進に係る税制
- (1)賃上げ基準年度が2012年度基準から前年度比に変更
- (2)継続雇用の給与支給額が前年より1.5%以上増加した場合、給与総額増加分の15%を税額控除

理事会終了後には、青森卸センター(株)の第3回取締役会並びに青森問屋町配送(株)の第4回取締役会も開かれ、提出案件全てが原案どおり承認された。

成長する会社になるための 仕組みづくりを学ぶ 青森問屋町経営同友会

青森問屋町経営同友会では、3月30日(金)に「成長する会社になるための経営セミナー」を問屋町会館で開催。同会会員である(有)ベストスマイル青森の大里社長が講師を務めた。大里社長は、デイサービス事業などを運営する傍ら、水



経営セミナー

球日本代表のトレーナーとしても活躍。自身の経験を活かしての講演も行っている。同氏は「成長する会社は高性能な自動車と同じで、最高の原料を使って、最も効率的

(3)継続雇用の給与支給額が前年より2.5%以上増加かつ教育訓練費が前年度比10%以上増加、または経営力向上計画の認定を受けている場合、給与総額増加分の25%を税額控除(税額控除額は法人税額の20%を限度)

②中小法人の交際費課税の特例延長
定額控除限度額800万円
まで損金算入ができる適用期間が2年延長される。

③少額減価償却資産の取得価額損金算入特例延長
この制度は、中小法人等が30万円未満の減価償却資産を取得した場合、減価償却資産の合計額300万円を限度として、全額損金算入(即時償却)することができる措置で

あり、適用期間が2年延長される。
▽消費課税関係
①国際観光旅客税の創設
国際観光旅客等の出国1回につき1,000円を徴収

②外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充・電子化
(1)「一般物品」と「消耗品」の合算で5,000円以上となる場合も免税販売対象

(2)現行の紙による免税販売手続きを廃止し、電子化する
③たばこ税の見直し
(1)国及び地方のたばこ税の税率を1本当り3円引き上げ
(3)回に分け段階的に実施)

(2)加熱式たばこの課税方式の見直し
その他、事業承継税制についても学んだ。

にエネルギーを使うように設計されたシステム(仕組み)を持っている。また、内外の変化にあわせて常にメンテナンスが必要でもある。

さらに、成長する会社は人の成長が不可欠。会社で人が成長するシステムには、何をどう頑張ったら昇格していくのか、明確な基準とランクアップの道筋を提示することが必要。社員をどう評価するのかも事前に明示した上で、やる気や方向性、能力などを基準に評価する」と説明した。また、同友会では3月9日(金)に第25回会員交流会をホテル青森で開催し、18名が参加した。



会員交流会

馬はなし亭呑助氏を講師に招き、「落語の楽しみ方」をテーマに講話を行った。十和田市在住の呑助氏による軽快な小噺に、参加者は時間を忘れて聞き入っていた。

運転記録証明を活用して 無事故・無違反コンクール

青森交通安全協会問屋町支部では、2017年度問屋町無事故・無違反コンクールを実施し、30社69チームが参加した。今年度から全参加者の運転記録証明を同支部が代行して取得し、参加者の期間中(2017年8月1日〜2018年2月28日)の無事故・無違反を確認。29社53チームが無事故・無違反を達成した(達成率76.8%)。

3月29日(木)には、問屋町会館にて抽選会を開催。工藤支部長がクジを引き、北燃商事チームが最優秀賞ドライバー賞に決定し、代表者に副賞としてギフト券3万円分が

手渡された。
現在、同支部及び組合では問屋町内交通死亡事故ゼロ推進運動を展開。8千日達成(2019年9月22日達成予定)を目指し、無事故・無違反コンクールや街頭指導等を通して、交通法規の遵守や安全運転の励行を呼びかける。



工藤支部長(右)が副賞を贈呈

新たな光で未来を照らす。

EYE IWASAKI

岩崎電気株式会社

代表取締役社長 伊藤 義剛

本社 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビルディング
TEL 03(5847)8611(代) FAX 03(5847)8645

青森営業所 〒030-0113 青森市第二問屋町3-3-21
TEL 017(739)3431(代) FAX 017(739)3476

創業1947年 地域医療の発展に貢献する

株式会社 島津製作所 代理店
富士フィルムメディカル 株式会社 代理店
シーメンスヘルスケア 株式会社 代理店

江渡商事株式会社

本社 〒030-0131 青森市問屋町一丁目11番15号
TEL 017 (738) 4135 FAX 017 (738) 4138
URL <http://etoshouji.co.jp>

清掃用具無償貸出スタート

清掃用具の無償貸出が今年度もスタートした。同サービスは、エンジンタイプ...

貸出用具一覧
草刈り機 (本体2stエンジン)
高圧洗浄機 (延長コード・ホース有)
高枝切りばさみ
スコップ (丸)・(角)
ねこ車
側溝蓋上げ機
側溝泥すくい
草刈り鎌
草削り
ホウキ・竹ホウキ・竹熊手
デレキ
チリトリ (蓋付)・(三つ手型)
二段ハシゴ
脚立 (天板の高さ3m、2m)
窓掃除伸縮ブラシ (全長5m)

消耗品である燃料及びナイロンコードは利用者負担(有料)となっており、問屋町ストアで販売。貸出用具の一覧や写真...

団地企業訪問

今回の団地企業訪問では、昨年新たに組合員となった、(株)リビエラの今社長にお話を伺った。



代表取締役 今 喜代美 氏

「当社では『限られた資源を有効に』『脱化石燃料』『省エネ・エコ』をテーマとし、地球温暖化対策として地下水循環による水の熱エネルギーを活用する研究...

後もしびエラエコシステムで地球温暖化問題解決に貢献していきたいと考えています」と力強い。これまで多くの事業所やスーパー、公共施設などで施工実績がある...

プライベートについて伺うと「舞台を観るのが大好きで、宝塚から劇団四季、歌舞伎などを毎月欠かさず観に行きます。伝統文化はやはり素晴らしいですね。それと県外の取引先に贈る...

献血で社会貢献

今年度1回目となる献血が、4月4日(水)に問屋町会館前で行われた。9時30分から11時30分まで、移動献血バスにて行われた献血には、組合員従業員ら8名...



貸出用清掃用具



移動献血バスで献血

が参加し、400ml献血に協力した。青森県では慢性的に血液不足となっており、問屋町会館前では年3回献血を実施するほか、市内にある青森献血ルームでは常時献血を受け付けており、献血への協力をお願いする。

編集後記

懸案だった青森市営バスのバス待合所を二か所リニューアルすることができました。組合と青森市とのパートナーシップによるもので、今後とも団地内の社会環境の整備に向けてはスピード感をもって進めていきたいと思います。今年一月から三月にかけてNHKのカルチャージャオで、国立極地研究所の片岡龍峰・准教授による『太陽フレアと宇宙災害』と題する興味深い番組がありました。太陽系の宇宙環境を支配している太陽からの放射線や太陽風と呼ばれるプラズマが、地球にどのような影響をあたえているかについてです。理系に全く疎い私が興味深く聞きましたので、ご紹介いたします。太陽の爆発現象である『太陽フレア』は、通信障害を引き起こし、また『コロナ質量放出』と呼ばれる太陽のプラズマ爆発は、地球に磁気嵐と被爆をもたらすそうです。ですから航空パイロットは微量の放射線被爆を受けているとのこと。一方、生命に悪い影響を及ぼす『宇宙塵』『紫外線』『宇宙線』から私たちを守っているのが、『大気』『磁気圏』『太陽風』だそうです。『太陽風』が弱くなると宇宙からの『紫外線』『宇宙線』が強くなり深刻な影響を受けるそうです。地球の全球凍結など、過去の地球史には太陽・宇宙による深刻な宇宙災害は何度もあったそうです。AIと通信は現代に不可欠な存在となり、車の自動運転も実現しそうですが、この宇宙災害をリアルな課題として経済人にも認識してほしいと思いました。(藤本)

青森県・岩手県・宮城県建築士事務所協会 賛助会員
Riviera Engineering
株式会社リビエラ
[本社] 〒030-0113 青森県青森市第二問屋町三丁目2-23
TEL.017-729-1781 FAX.017-729-1782
[仙台営業所] 〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字左近堀2-1 B-104
TEL.022-390-7451
http://www.aomori-riviera.co.jp

透明感のある、ふっくらもちもち肌へ!
プロテオグリカン・フラセンタエキス・
ユスセラミド配合!!
『雪華ひとひら・乳液』新発売
60ml 本体価格 4,000円+税
問合せ:東北化学薬品(株) 青森支店
TEL: 738-4451 FAX: 738-0278